

※記載例

# 種類別明細書(減少資産用)

減少資産用の書き方

令和 6 年度

※	所有者コード	※
---	--------	---

所有者名	1 枚のうち
名護株式会社	1 枚目

行番号	資産の種類	抹消コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額				耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分			摘要		
					年号	年	月	十億	百万	千	円			1 売却 3 移動	2 減失 4 その他	1 全部 2 一部			
01	2	12345670006	センバン	1	3	62	3	1	536	400			1	2	3	4	1	2	
02	2	12345670017	断裁機	1	4	22	4	1	700	000			1	2	3	4	1	2	R5.11 那覇工場へ移転
03	6	12345670021	パソコン	1	4	23	5		105	000			1	2	3	4	1	2	取得価額315,000円(数量3)のうち 1台分105,000円(数量1)の減少
04																			
05																			
06																			
07																			
08																			
09																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			

16

- ・構築物...1
- ・航空機...4
- ・機械及び装置...2
- ・車両・運搬具...5
- ・船舶...3
- ・工具器具備品...6

小計	3							3	341	400
----	---	--	--	--	--	--	--	---	-----	-----

(注) 「取得年月」欄の「年号」で、3は昭和、4は平成、5は令和です。

減少した数量及び取得価額を記載してください。

第二十六号様式別表二(提出用)

**所有者コード**  
申告書の所有者コードを記載してください。

**資産の種類・資産の名称等**  
減少した資産について「償却資産明細書」に記載されているものをそれぞれ記載してください。

**抹消コード**  
減少した資産について「償却資産明細書」に記載されている「資産コード」(1桁)を記載してください。

**数量**  
減少した資産について、その減少分の数量を記載してください(もとの数量から減少分を差し引いた残りの分の数量ではない)。

**取得年月**  
減少した資産の取得年月を記載してください(減少した年月ではない)。

**取得価額**  
全部減少の場合は、当該資産全体の取得価額を記載してください。  
一部減少の場合は、当該資産の減少分に相当する取得価額をご記入ください(もとの取得価額から減少分を差し引いた残りの分の取得価額ではない)。

**申告年度**  
減少した資産を初めて申告した年度を記載してください。不明の場合は、空欄で結構です。

**減少の事由**  
該当するものを○で囲んでください。  
「4 その他」の場合は、資産の名称・数量・取得年月・取得価額・耐用年数の修正、省令改正による耐用年数の変更等、その具体的な内容を「摘要」欄に記載してください。

**減少の区分**  
該当するものを○で囲んでください。  
「2 一部」の場合は、左の例のように内訳を具体的に記載してください。

**摘要**  
市外への移転の場合の説明等必要に応じてご記入ください。